

目 次

提言の要約	3
はじめに	4
I 現状分析	4
1 世代間の姿勢と意識	4
2 多くの自治体が抱える研修の現状	5
II 市町村の一般行政職の職員の現状	5
1 年齢別職員構成	5
2 経験年数別職員構成	5
3 データから見る市町村の一般行政職の職員の現状	6
III 課題・問題点の整理	6
1 理想の上司の一般的イメージ	6
2 世代間の姿勢と意識から見えるもの	7
3 信頼とコミュニケーションの不足	7
IV 学校法人産業能率大学を訪問して	8
V 政策の提言	10
提言1 スマイルカードでとりもどそう！	10
提言2 ファミリーでとりもどそう！	12
VI 提言後の未来	15

とりもどそう！信頼とコミュニケーション ～横から目線の職場環境を目指して～

〈現状と問題点〉



〈結果〉

根拠のない世代間不信
世代間の理解不足
↓
人間関係の悪化（希薄な連帯感）
↓
相談不足⇔確認不足
↓
職務への悪影響
↓
世代間ギャップの加速

〈原因〉

- お互いを信頼する感覚の不足（上から目線と個人主義）
- 関係ない、嫌われたくないという感覚（コミュニケーション不足）

提言（解決策）

意識改革

スマイルカードの創設
できて当たり前、教えてくれて当たり前で
はなく「笑顔」と「感謝」を合い言葉に良
好な人間関係と信頼を築こう！

若手育成・世代間理解

ファミリー制度の創設
職場内にファミリーを形成し、若手育成を家族
で行うとともに世代間の相互理解を図ろう！

《効果》

信頼とコミュニケーションを取り戻した関係は、各層の相談と報告・確認と指導の円滑化につながる。このことは職員の精神的負担を軽減し、モチベーションのアップにもつながる。

